

# 平成27年度「人権を考える講演会」開催要項

## 1 趣 旨

人権について正しい理解と認識を更に深めていただき、偏見と差別のない社会を築くようにする。

## 2 主 催

小田原市・小田原市教育委員会

## 3 日 時

平成27年11月4日（水） 13:30～15:00

## 4 会 場

小田原市生涯学習センターけやき ホール（2階）

## 5 日 程

- (1) 受 付 ..... 13:00～
- (2) 開会行事（主催者あいさつ） ..... 13:30～13:35
- (3) パープルリボンのPR ..... 13:35～13:40
- (4) 講 演 ..... 13:40～15:00

◇演 題 : “当たり前”の在り方を考えてみる  
～ “学習障がい”から考える人間と人権 ～

◇講 師 : めいほうかん 明蓬館高等学校 共育コーディネーター なくも あきひこ 南雲 明彦 氏

## プロフィール

1984年 新潟県湯沢町生まれ

高校時代「理解力はあるが、読み書きが苦手」という困難から、引きこもりやうつ、自傷行為、強迫性障害に苦しむ。

21歳の時、LD（学習障害）のディスレクシア（読字障害）であると知り、漸く苦しみから解放される。

自分と同じような子どもがいなくなることを願って、講演・執筆など啓発活動に尽力。

2012年 人間力大賞2012「厚生労働大臣奨励賞」、「東京商工会議所奨励賞」受賞

2015年 内閣府「障害者差別解消支援地域協議会の在り方検討会」委員就任



## ※ディスレクシアとは

知的な遅れはないが、聞く、話す、読む、書く、計算するなどの能力のうち特定のものができないのが「学習障害」で、中枢神経に何らかの機能障害があると推定される。

このうち特に読み書きに困難を伴う場合を「ディスレクシア」という。ギリシャ語の「できない」(dys)と「読む」(lexia)に由来する。耳から入る情報、目から入る情報などを正確に自動的にすばやく処理できないことから起こる。